卵巣予備能検査

あなたの将来のために、今、大切なこと…

『卵巣予備能』調べてみませんか?

卵巣予備能検査では、卵巣が赤ちゃんになりうる卵子をどれぐらい排卵する能力があるかを知ることができます。
女性の卵子は、胎児のときから数が決まっていて、新しく数が増えることはありません。
年齢を重ねるごとに排卵を繰り返して、卵巣に保存されている卵子が減少していきますが、卵子が減るスピードには個人差があるため、ご自身の卵巣予備能を知ることが大切です。

✔チェックしてみましょう

□	月経周期が短い、又は月経周期が短くなってきた(25日以下は要注意)
□	月経量が減ってきた
□	基礎体温の高い時期が短い
□	卵巣の手術をしたことがある(チョコレート嚢腫など)
□	喫煙をしている
□	生活が不規則で、ストレスや疲れがたまっている

以上の項目に1つでもあてはまる方は、特に検査をおすすめします。
将来のために、あなたもご自身の『卵巣予備能』を調べてみませんか。

検査内容 AMH(抗ミュラー管ホルモン)検査(卵巣予備能検査)

費用 8,800円(税込)

卵巣予備能検査についてのご質問は、クリニックまでお問い合わせください。

KISHOKAI Medical Corporation Bell net www.kishokai.or.jp

オレンジベルクリニック
http://www.orangebell.jp/

ご予約・お問い合わせはこちらから
0533-68-2311